

「大阪市専修学校・各種学校連携プロジェクト×大阪環状線コラボレーション事業」について

弊社と大阪市では、地域住民や利用者の目線から大阪環状線の課題を発掘し、沿線地域の活性化に向けた取り組みを進めていくことを目的に、一昨年から「大阪市専修学校・各種学校連携プロジェクト×大阪環状線コラボレーション事業」を進めてきました。

この事業は、（一社）大阪府専修学校各種学校連合会のご協力の下、大阪府内の専修学校・各種学校から提案の募集を行い、優秀な提案について共同で実現を図ったものです。平成24年11月に、プレゼンテーション大会を開催し、特に優秀な提案について具体化しました。

■OCT 大阪工業技術専門学校（大阪市北区）

提案名：大阪観覧線プロジェクト（大阪市優秀賞）

「周辺環境と関連づけることで環状線に乗ること、駅に行くことが楽しくなり、他では見いだせない価値を創出」

森ノ宮駅についての提案内容：大阪城公園の樹々を身近に感じられることが、森ノ宮駅の個性であると捉え、駅全体のデザインソースとして『樹々』を提案

<p>「コミュニケーションスペース」の設置</p>		
<p>【学校側ご提案】</p> <p>内回り外回りの両ホーム中心部の空きスペースに注目。スペースの奥行きを活用し、対面的に利用することで視認性を確保。</p>	<p>【実現内容】</p> <p>両ホーム中心部の空きスペースを、対面的に利用し、「コミュニケーションスペース」として有効活用。床に木目タイルを採用することで、大阪城公園の樹々のイメージを創出。</p>	 <p>イメージ図</p>
<p>外壁の緑化</p>		
<p>【学校側ご提案】</p> <p>森ノ宮駅を大阪城公園の「樹々」と結びつけるために、ホーム外壁を透明化し緑を取り入れることで、森ノ宮らしさを表現する。</p>	<p>【実現内容】</p> <p>駅の正面玄関である北西の外壁を緑化するとともに、ホーム外壁の一部をガラス化することで、大阪城公園の樹々との繋がりを演出。</p>	 <p>イメージ図</p>
<p>「城見エリア」の設置</p>		
<p>【学校側ご提案】</p> <p>ホーム先端（京橋駅側）に向かうにつれて大阪城公園の樹々を駅と一体化させることで、森ノ宮駅に個性を与え、ホーム端部の風景に変化を与える。</p>	<p>【実現内容】</p> <p>大阪環状線で唯一、ホームから大阪城を眺められる場所に、「城見エリア」を設置。床に木目タイルを採用することで、大阪城公園の樹々との一体感を創出。</p>	 <p>イメージ図</p>
<p>「レールアーチ」の美装</p>		
<p>【学校側ご提案】</p> <p>構造部材として使用されているレールを目立たせることで森ノ宮駅の歴史を強調し、アーチとして両ホームを結ぶことで待合空間を一体的に捉えられる。</p>	<p>【実現内容】</p> <p>ホームの上屋から外回りホームと内回りホームをつなぐレールアーチを黒色塗装することで、レールの重厚感の演出と両ホームの一体感を創出。</p>	 <p>イメージ図</p>



デザイン現改比較

(改良前) コミュニケーションスペース



(改良後) コミュニケーションスペース



(改良前) 駅舎外観



(改良後) 駅舎外観

